

年間授業計画

教科・科目		美術Ⅰ	[2] 単位	対象学年・組	1年全クラス	
教科書 副教材		光村・美術Ⅰ		教科担任	宮崎多美子	
指導目標		美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め美術文化についての理解を深め個性豊かな美術の能力を高める。				
学期	月	単元	予定 時数	具体的な指導内容・指導目標		評価の観点・方法
前期	中間 考査 まで	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・通年で授業最初に4分の人物クロッキーを行う ・名前のステッカー作り ・色彩演習：5色の絵の具から129色作れるようになる授業、 ・パネルに水張り 	2 2 4 8	<p>1年間の授業における心構えと美術Ⅰに授業内容の説明。過去の生徒作品を見せながら創作の楽しさを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クロッキーを通して、ものを見て正確に描く力をつける。 ・自分らしいステッカーのデザインをする。 <p>・129色の配色カードを使い色の成り立ちを理解し、実際に作れるようになる演習をする。</p> <p>今後制作の中で頻繁に使われる水張り</p>		<p>参加：出席状況、授業態度</p> <p>活動：作品の完成度、提出物、</p> <p>定着：小テスト 作品</p> <p>その他：</p>
	学期 末 まで	<ul style="list-style-type: none"> ・名前の平面構成 <p>・日常のスナップ写真を使って カッティング法のシルクスクリーン制作 オリジナルのフォトフォリオを作る</p>	10 6 3	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の名前の由来を聞き、自分のルーツを意識する。 ・ひらがなのレタリングをすることにより日本独自の文字の美しさ確認する ・バランスの良い平面構成を行う。 ・色彩演習の応用を用いて「自分を表す色」の構成をする ・写真のリアル感をカッティング法で表現し、シルクスクリーンで印刷する。 ・シルクスクリーンの技法を習得する。 <p>バウハウスの理念と作品鑑賞</p>		<p>参加：出席状況、授業態度</p> <p>活動：作品の完成度、提出物、</p> <p>定着：小テスト 作品</p> <p>その他：</p>

後 期	中間 考 査 ま で	<ul style="list-style-type: none"> ・バウハウスの授業から「ハンスカルプチャー」制作(木工) ハンスカルプチャーの合評会 木工道具についての小テスト ・自画像デッサン (意識の違いで変わるデッサン) 	10 8	<p>手の感触 (さわり心地のよい形の追求)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感触と人間の関わりについて ・ 上記のことから身の回りの道具、用品のデザインについての問題意識を持つ ・ 素材 (木材) について理解 ・ 木工道具の使い方とその習得 <p>・デッサンについての今までの描き方でやるデッサンと新たな概念を持って描くデッサンを体験する。</p>	<p>参加：出席状況、授業態度</p> <p>活動：作品の完成度、提出物、</p> <p>定着：小テスト 作品</p> <p>その他：</p>
	学 期 末 ま で	立体イラストレーション (CD ジャケットデザイン)	17	<p>音楽が持つイメージの具体化と工夫と自己表現</p> <p>パッケージの役割と意義</p> <p>素材の工夫</p>	<p>参加：出席状況、授業態度</p> <p>活動：作品の完成度、提出物、</p> <p>定着：小テスト 作品</p> <p>その他：</p>